



三事研広報 No.6

H27.3.16 発行



三重県公立小中学校事務研究会

発行者 林 知世
編集責任者 仲野 真未

早いもので、今回の広報が今年度の最終号となります。今年度も三重県公立小中学校事務研究会の活動にご参加いただき、また、三事研活動アンケートへのご協力ありがとうございました。いただいた貴重なご意見は、来年度以降の活動に引き継いでいきたいと思っております。今後とも、三事研の活動にご協力をよろしくお願いいたします。

各部活動のまとめ

研究部

教育活動活性化に向けた学校事務の実現」を研修主題とした「第6期中期研修計画」がスタートして6年目になりました。本年度は、「できること できないこと レッツトライ」をテーマに「教育活動活性化計画」の「具体的行動策」を参考に、役員でさまざまな実践を交流し「できていること」「できていないこと、それはなぜなのか」を振り返り、考える力をつける研修を実施しました。その中で、自分が「それはどうしたらできるのか」を考え、学校組織に働きかけていくことが、学校教育活動を活性化させていくことにつながっているかを検証しました。また、来年度の最終年に向けて「第6期中期研修計画」「教育活動活性化計画」「支部発表」について振り返りを行いました。今後も実践や交流を深め、また「第6期中期研修計画」の検証・策定に向けて、さらに「第7期中期研修計画」の検討・提案に向けて取り組んでいきたいと考えています。

研修部

今年度は第6期研修計画の6年目として、「教育活動活性化に向けた学校事務の実現」を研修主題とし、その達成に向けて「できること できないこと レッツトライ」をテーマに据えて取り組みました。

県大会や研修講座では、全国大会の発表を見据えた研究プロジェクト委員からの提案や、ヤマモリ株式会社と三重県総合博物館より、他業種のトップの方を迎えての講演を行いました。また、全国大会参加者による分科会還流報告、伊勢支部と津支部からの支部実践発表、三河支部からの危機管理についての発表など、会員の皆様のご協力により、多彩な内容で開催することができました。

県大会や研修講座の発表者、参加者の皆様をはじめ、様々な形で関わっていただいた皆様に、改めて感謝致します。いただいた貴重なご意見・ご指摘を十分に検討し、次年度以降の活動につなげていきたいと思っております。1年間本当にありがとうございました。

情報部

本年度情報部では、調査活動、広報活動、「事務の手引」の編集、ホームページの管理・運営を行ってきました。調査活動では、共同実施について県内の実施状況調査と県内支部研究状況調査を行いました。また、全事研主管の5月期調査と11月期調査を県内各支部・各市町教育委員会の協力のもと実施しました。広報活動では、三事研広報を年6回発行し、研修講座の報告、全国大会の案内や参加報告等を掲載しました。

また、会員の交流を図るため、広報誌「ひろば」を発行しました。「事務の手引」編集委員会は、分りやすく使いやすい手引をめざして編集を進めました。ホームページ委員会は組織、各部の活動内容の紹介をはじめ、「三事研広報」や研究大会の案内等を掲載し、情報の発信に努めました。

今年度いただいた「三事研活動内容アンケート」の貴重なご意見を、今後の情報部の活動に活かしていきたいと思っております。一年間、情報部の活動にご協力ありがとうございました。

